

貼用印紙欄 (収入印紙1000円)	受付印	収入印紙 円	確認印
		予納郵券 円	
		備考欄	

## 配偶者暴力等に関する保護命令申立書

広島地方裁判所 御中

平成 年 月 日

申立人 \_\_\_\_\_ ⑩

### 当事者の表示

別紙当事者目録記載のとおり

### 申立ての趣旨

別紙申立ての趣旨記載の裁判を求めます。

なお、申立人は、相手方と

- 生活の本拠を共にしており（同居）（ ただし、一時避難中）、  
その場所は、別紙当事者目録記載の申立人の住所のとおりです。
- 生活の本拠が異なります（別居）。

### 申立ての理由

別紙申立ての理由記載のとおり

# 申立 て の 趣 旨

(ただし、□については□内に✓を付したものを)

## □〔退去命令〕

相手方は、命令の効力が生じた日から起算して2か月間、申立人と共に生活の本拠としている住居から退去せよ。

相手方は、命令の効力が生じた日から起算して2か月間、前記記載の住居の付近をはいかいしてはならない。

## □〔接近禁止命令〕

相手方は、命令の効力が生じた日から起算して6か月間、申立人の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）その他の場所において申立人の身边につきまとい、又は申立人の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

## □〔子への接近禁止命令〕

相手方は、命令の効力が生じた日から起算して6か月間、別紙申立人の子目録記載の子の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）、就学する学校その他の場所において当該子の身边につきまとい、又は当該子の住居、就学する学校その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

## □〔親族等への接近禁止命令〕

相手方は、命令の効力が生じた日から起算して6か月間、別紙申立人の親族等目録記載の親族等の住居（相手方と共に生活の本拠としている住居を除く。以下同じ。）その他の場所において当該親族等の身边につきまとい、又は当該親族等の住居、勤務先その他その通常所在する場所の付近をはいかいしてはならない。

## □〔電話等禁止命令〕

相手方は、申立人に対し、命令の効力が生じた日から起算して6か月間、次の各行為をしてはならない。

- ① 面会を要求すること。
- ② その行動を監視していると思わせるような事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと。
- ③ 著しく粗野又は乱暴な言動をすること。
- ④ 電話をかけて何も告げず、又は緊急やむを得ない場合を除き、連続して、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、若しくは電子メールを送信すること。
- ⑤ 緊急やむを得ない場合を除き、午後10時から午前6時までの間に、電話をかけ、ファクシミリ装置を用いて送信し、又は電子メールを送信すること。
- ⑥ 汚物、動物の死体その他の著しく不快又は嫌悪の情を催させるような物を送付し、又はその知り得る状態に置くこと。
- ⑦ その名誉を害する事項を告げ、又はその知り得る状態に置くこと。
- ⑧ その性的羞恥心を害する事項を告げ、若しくはその知り得る状態に置き、又はその性的羞恥心を害する文書、図画その他の物を送付し、若しくはその知り得る状態に置くこと。

申立費用は相手方の負担とする。

# 申立 て の 理 由

(ただし、□については□内に✓を付したもの)

## 1 私（申立人）と相手方との関係

### □(1) 〔申立人と相手方との関係が法律上の婚姻関係の場合〕

- 私と相手方は、平成 年 月 日に婚姻届を提出しました。  
(離婚している場合)
- 私と相手方は、平成 年 月 日に離婚しました。

### □(2) 〔申立人と相手方との関係が法律上の婚姻関係にない場合〕

- ア 私と相手方は、平成 年 月 日から、
- 事実上の婚姻関係（事実婚、内縁）
- 婚姻関係に類似する共同生活をする交際関係  
にあります。
- ( 私と相手方は、平成 年 月 日に上記関係を解消しました。)
- イ 私と相手方が、事実上の婚姻関係又は婚姻関係に類似する共同生活をする交際関係にある（あった）とする事情は、次のとおりです。

.....

.....

.....

### (3) 〔申立人と相手方の同居の開始時期〕

- 私と相手方が同居を開始したのは、平成 年 月 日 からです。

### (4) 〔現在の同居・別居の状況〕

- 私と相手方は、現在、同居（生活の本拠を共に）しています。  
( ただし、平成 年 月 日から一時的に避難しています。)
- 私と相手方は、平成 年 月 日から別居（生活の本拠を別に）しています。

## 2 相手方からの身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫を受けた状況

- (1) 相手方からの身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫が始まった時期は、平成 年 月 ころです。
- (2) 相手方から受けた主な身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫の状況は、次のとおりです。

なお、最も重かった暴力又は生命等に対する脅迫は○番です。

《相手方からの身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫を受けた状況》

- ① 〈時期〉 平成 年 月 日  
〈場所〉  自宅  自宅以外 ( )  
〈暴力・脅迫の内容〉

.....  
.....  
.....  
〈そのとき、けがを〉  しませんでした。  
 しました。

⇒ 〈けがの内容〉

.....  
.....  
.....  
〈医師の治療は〉  受けませんでした。  
 受けました。  
⇒ 〈治療のために〉  入院 日  通院 日 が必要でした。  
〈けがの証拠〉  診断書  写真 ( )  
 陳述書

- 
- ② 〈時期〉 平成 年 月 日  
〈場所〉  自宅  自宅以外 ( )  
〈暴力・脅迫の内容〉

.....  
.....  
.....  
〈そのとき、けがを〉  しませんでした。  
 しました。

⇒ 〈けがの内容〉

.....  
.....  
.....  
〈医師の治療は〉  受けませんでした。  
 受けました。  
⇒ 〈治療のために〉  入院 日  通院 日 が必要でした。  
〈けがの証拠〉  診断書  写真 ( )  
 陳述書

《相手方からの身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫を受けた状況》

③ 〈時期〉 平成 年 月 日

〈場所〉  自宅  自宅以外 ( )

〈暴力・脅迫の内容〉

.....

.....

.....

〈そのとき、けがを〉  しませんでした。

しました。

⇒ 〈けがの内容〉

.....

.....

〈医師の治療は〉  受けませんでした。

受けました。

⇒ 〈治療のために〉  入院 日  通院 日 が必要でした。

〈けがの証拠〉  診断書  写真 ( )

陳述書

---

④ 〈時期〉 平成 年 月 日

〈場所〉  自宅  自宅以外 ( )

〈暴力・脅迫の内容〉

.....

.....

.....

〈そのとき、けがを〉  しませんでした。

しました。

⇒ 〈けがの内容〉

.....

.....

〈医師の治療は〉  受けませんでした。

受けました。

⇒ 〈治療のために〉  入院 日  通院 日 が必要でした。

〈けがの証拠〉  診断書  写真 ( )

陳述書

- -

(欄が不足する場合は、このページをコピーして使用してください。)

《相手方からの身体に対する暴力又は生命等に対する脅迫を受けた状況》

- 〈時期〉 平成 年 月 日
- 〈場所〉  自宅  自宅以外 ( )
- 〈暴力・脅迫の内容〉

.....

.....

.....

- 〈そのとき、けがを〉  しませんでした。
- しました。

⇒ 〈けがの内容〉

.....

.....

- 〈医師の治療は〉  受けませんでした。
- 受けました。
- ⇒ 〈治療のために〉  入院 日  通院 日 が必要でした。
- 〈けがの証拠〉  診断書  写真 ( )
- 陳述書

- 〈時期〉 平成 年 月 日
- 〈場所〉  自宅  自宅以外 ( )
- 〈暴力・脅迫の内容〉

.....

.....

.....

- 〈そのとき、けがを〉  しませんでした。
- しました。

⇒ 〈けがの内容〉

.....

.....

- 〈医師の治療は〉  受けませんでした。
- 受けました。
- ⇒ 〈治療のために〉  入院 日  通院 日 が必要でした。
- 〈けがの証拠〉  診断書  写真 ( )
- 陳述書

### 3 保護命令の必要性

- (1) 今後、私が、相手方から暴力を振るわれて、私の生命又は身体に重大な危害を受けるおそれ大きいと考えるのは、次のような事情があるからです。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(子への接近禁止命令を求める場合) ( 4のとおり相談済)

- (2) 今後、別紙「申立人の子目録」記載の申立人と同居している未成年の子に関して、私が相手方と面会することを余儀なくされると考えるのは、次のような事情があるからです。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(親族等への接近禁止命令を求める場合) ( 4のとおり相談済)

- (3) 今後、別紙「申立人の親族等目録」記載の親族等に関して、私が相手方と面会することを余儀なくされると考えるのは、次のような事情があるからです。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

#### 4 配偶者暴力相談支援センター又は警察への相談

私は、次のとおり、配偶者暴力相談支援センター又は警察に相談したり、援助や保護を求めました。

(相談をした機関ごとにまとめて記載してください。)

- (1) 〈相談機関〉  警察 ( 警察署 )  
 広島県 ( 西部 ・ 東部 ・ 北部 ) こども家庭センター  
 広島市配偶者暴力相談支援センター  
 その他の配偶者暴力相談支援センター ( )
- 〈相談日〉 平成 年 月 日 (他に, 平成 年 月 日)
- 〈相談内容〉  相手方から受けた暴力, 生命・身体に対する脅迫  
 今後, 暴力を受けるおそれがあること  
 子への接近禁止命令を求める事情  
 親族等への接近禁止命令を求める事情  
 その他 ( )
- 〈措置の内容〉  一時保護  
 保護命令制度についての情報提供  
 その他 ( )

- 
- (2) 〈相談機関〉  警察 ( 警察署 )  
 広島県 ( 西部 ・ 東部 ・ 北部 ) こども家庭センター  
 広島市配偶者暴力相談支援センター  
 その他の配偶者暴力相談支援センター ( )
- 〈相談日〉 平成 年 月 日 (他に, 平成 年 月 日)
- 〈相談内容〉  相手方から受けた暴力, 生命・身体に対する脅迫  
 今後, 暴力を受けるおそれがあること  
 子への接近禁止命令を求める事情  
 親族等への接近禁止命令を求める事情  
 その他 ( )
- 〈措置の内容〉  一時保護  
 保護命令制度についての情報提供  
 その他 ( )



(欄が不足する場合は、このページをコピーして使用してください。)

《配偶者暴力相談支援センター又は警察への相談》

(相談をした機関ごとにまとめて記載してください。)

- ( ) 〈相談機関〉  警察 ( 警察署 )  
 広島県 ( 西部 ・ 東部 ・ 北部 ) こども家庭センター  
 広島市配偶者暴力相談支援センター  
 その他の配偶者暴力相談支援センター ( )
- 〈相談日〉 平成 年 月 日 (他に, 平成 年 月 日)
- 〈相談内容〉  相手方から受けた暴力, 生命・身体に対する脅迫  
 今後, 暴力を受けるおそれがあること  
 子への接近禁止命令を求める事情  
 親族等への接近禁止命令を求める事情  
 その他 ( )
- 〈措置の内容〉  一時保護  
 保護命令制度についての情報提供  
 その他 ( )

- 
- ( ) 〈相談機関〉  警察 ( 警察署 )  
 広島県 ( 西部 ・ 東部 ・ 北部 ) こども家庭センター  
 広島市配偶者暴力相談支援センター  
 その他の配偶者暴力相談支援センター ( )
- 〈相談日〉 平成 年 月 日 (他に, 平成 年 月 日)
- 〈相談内容〉  相手方から受けた暴力, 生命・身体に対する脅迫  
 今後, 暴力を受けるおそれがあること  
 子への接近禁止命令を求める事情  
 親族等への接近禁止命令を求める事情  
 その他 ( )
- 〈措置の内容〉  一時保護  
 保護命令制度についての情報提供  
 その他 ( )

(別紙)

## 当 事 者 目 録

### 〔申立人〕

〒.....-.....

住 所

(ふりがな)

( )

氏 名

生年月日

昭和

平成

.....年.....月.....日

(.....歳)

### 〔相手方〕

〒.....-.....

住 所

(ふりがな)

( )

氏 名

生年月日

昭和

平成

.....年.....月.....日

(.....歳)

(別紙)

## 申立人の子目録

(子への接近禁止命令を申し立てる場合のみ記載してください。)

- (1) (ふりがな) ( )  
氏名 .....  
生年月日 平成 .....年.....月.....日 (.....歳)
- (2) (ふりがな) ( )  
氏名 .....  
生年月日 平成 .....年.....月.....日 (.....歳)
- (3) (ふりがな) ( )  
氏名 .....  
生年月日 平成 .....年.....月.....日 (.....歳)
- (4) (ふりがな) ( )  
氏名 .....  
生年月日 平成 .....年.....月.....日 (.....歳)

---

※ この目録には、申立人と同居している未成年の子のみ記載してください。

※ 未成年の子が15歳以上の場合は、その未成年の子の同意書も提出してください。

(別紙)

## 申立人の親族等目録

(親族等への接近禁止命令を申し立てる場合のみ記載してください。)

- (1) 住 所 .....  
.....  
(ふりがな) ( )  
氏 名 .....  
生年月日  昭和  平成 .....年.....月.....日 (.....歳)  
申立人との関係 .....
- (2) 住 所 .....  
.....  
(ふりがな) ( )  
氏 名 .....  
生年月日  昭和  平成 .....年.....月.....日 (.....歳)  
申立人との関係 .....
- (3) 住 所 .....  
.....  
(ふりがな) ( )  
氏 名 .....  
生年月日  昭和  平成 .....年.....月.....日 (.....歳)  
申立人との関係 .....

---

※ 「親族等」には、成年に達した申立人の子、申立人と同居していない未成年の子を含みます。

※ 親族等の同意書（親族等が15歳未満又は成年被後見人の場合は、その法定代理人の同意書）も提出してください。